

北海道横断自動車道(蘭越～倶知安)における計画段階評価

1. 後志地域の課題

- ①ニセコリゾートへの速達性、安全性
- 国際的観光リゾート「ニセコ」では、コロナ禍においても宿泊施設数は増加。(図1)
 - 新千歳空港・札幌市からニセコリゾートへの移動時に通過する市街地では、一般交通と観光交通が混在しており、速達性及び安全性が課題。(図2、写真1, 2)

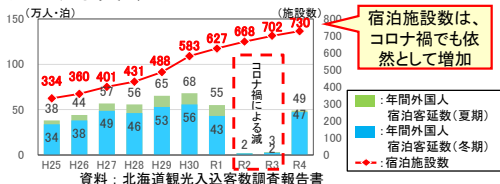
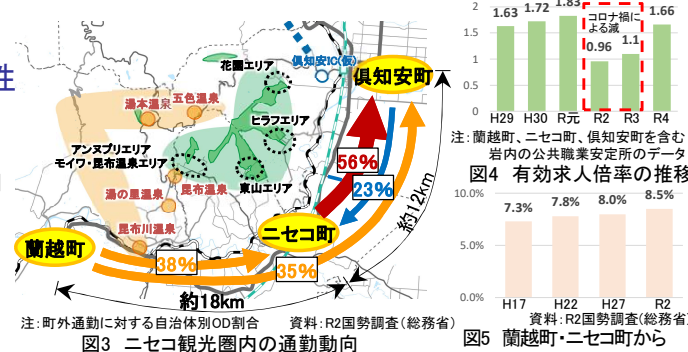


図1 ニセコ観光圏の訪日外国人宿泊客延数と宿泊施設数の推移

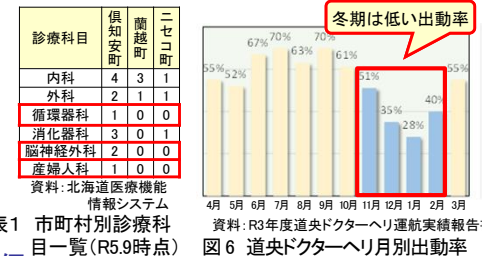
②各市町村間の速達性、安全性

- 当該地域では、有効求人倍率が高い水準で推移しており、蘭越町やニセコ町から倶知安町への通勤動向は増加傾向であるが、信号交差点での速度低下や線形隘路区間で事故が多発しており、速達性及び安全性が課題。(図3, 4, 5, 9)



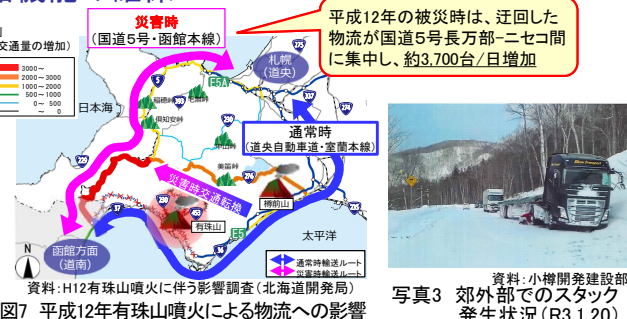
③救急搬送における速達性、安定性

- 蘭越町やニセコ町では、循環器科・脳神経外科・産婦人科の診療や救急搬送は、近隣の倶知安町に依存。(表1)
- 当該地域は豪雪地帯のため、冬期はドクターヘリが出勤できないことが多く、救急車両の冬期走行の速達性や安定性の向上が課題。(図6)



④災害時における信頼性の高い道路機能の確保

- 平成12年の有珠山噴火時は、道南～道央間の貨物輸送を担う幹線道路や鉄道が被災。物流事業者は国道5号への迂回を余儀なくされた。
- 他方、当該区間においても地吹雪による視程障害や線形隘路区間でスタックが発生しているほか、洪水浸水想定区域も存在し、災害時における広域物流の確実性が課題。(図7、写真3)



2. 原因分析

①信号交差点や線形隘路による速達性・安定性・安全性の低下

- 国道5号蘭越～倶知安間は、信号交差点での速度低下や縦断勾配隘路区間があり、ニセコリゾートへの移動及び救急搬送に影響。(図9)
- ニセコリゾートまでの観光ルートであるが、市街地では、沿道出入り交通との輻輳による車両相互の事故が多発。郊外部では、線形隘路区間での事故が多発しており、正面衝突事故の割合は全道国道の3倍以上と高い。(図8, 9)

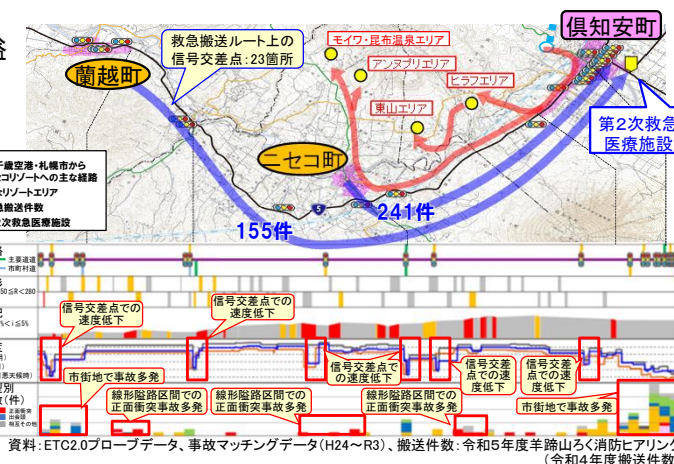
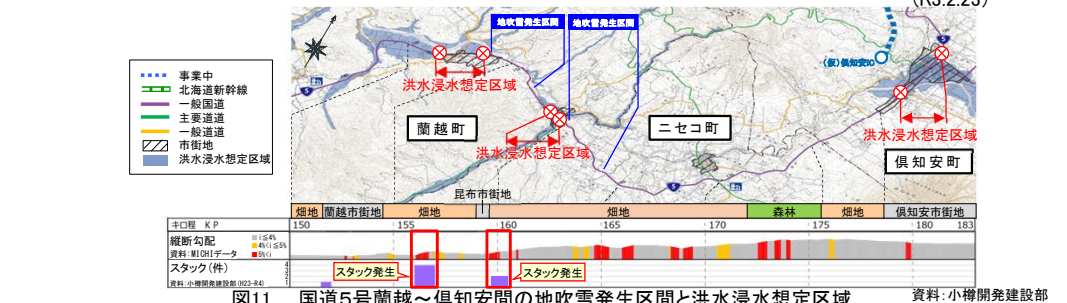
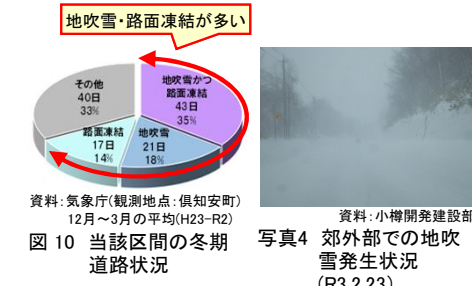


図8 国道5号蘭越～倶知安間事故果実別割合(H24-R3)

②災害発生時の幹線道路の脆弱性

- 国道5号蘭越～倶知安間の郊外部の沿道は畑地であり風を遮る物がなため地吹雪が発生しやすく、また縦断勾配隘路区間では路面凍結などによる大型車のスタックが発生している。(図10, 11、写真3, 4)
- 凡別川・昆布川流域の洪水浸水想定区域が存在し、洪水災害発生時は国道が通行できなくなる。(図11)



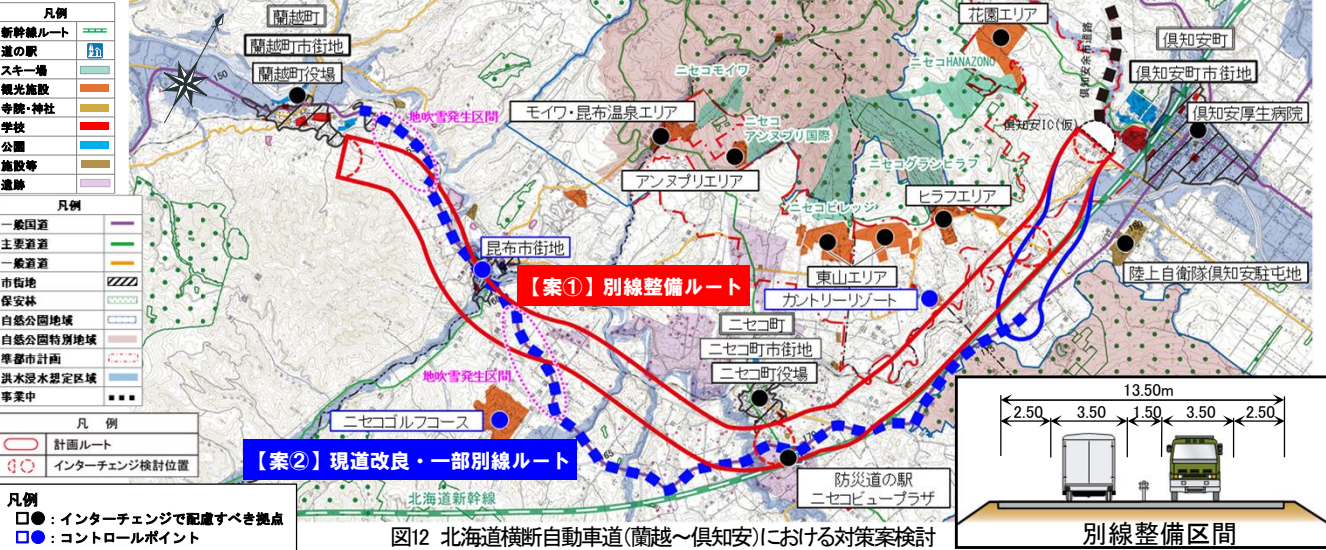
3. 政策目標

- ニセコリゾートへの速達性、安全性の向上
- 各市町村間の速達性、安全性の確保
- 地域の暮らしを支える救急搬送の速達性、安定性の向上
- 大規模災害時や地吹雪・洪水発生時における国道機能確保

ほっかいどう らんこし くっちゃん
北海道横断自動車道(蘭越～倶知安)における計画段階評価

4. 対策案の検討

対策案の考え方		案① 別線整備ルート		案② 現道改良・一部別線ルート	
		別線整備により課題箇所を回避し、市街地へのアクセスに配慮したルート 約25km(自動車専用道路)		蘭越市街地～倶知安市街地において、別線整備及び現道改良により課題を極力解消するルート 約28km(自動車専用道路+現道改良)	
区間延長					
政策目標	ニセコリゾートへの速達性、安全性の向上	観光拠点への速達性	○	○	○
		移動時の安全性	○	○	△
	各市町村間の速達性、安全性の確保	各市町村間移動の速達性	○	○	○
		移動時の安全性	◎	◎	◎
地域の暮らしを支える救急搬送の速達性、安定性の向上	高次医療機関への速達性	○	◎	◎	○
	搬送時の安定性	○	○	△	△
大規模災害時や地吹雪・洪水発生時における国道機能確保	地吹雪やスタックに対する国道機能確保	◎	◎	◎	○
	洪水に対する国道機能の確保	◎	◎	◎	◎
配慮すべき事項	地域への影響	○	○	△	△
	環境への影響	○	○	◎	◎
	工事中の影響	◎	◎	△	△
経済性	概算事業費	△	△	○	○
		約1,000～1,200億円		約900～1,050億円	



対応方針：【案①】別線整備ルートによる対策が妥当

- 路線名：一般国道5号(北海道横断自動車道)
- 区間：磯谷郡蘭越町字蘭越～虻田郡倶知安町字旭
- 概略延長：約25km
- 標準車線数：2車線
- 設計速度：80km
- 概ねのルート：図12の【案①】のとおり

(参考) 当該事業の経緯等
地元調整等の状況

- R 3.11月：計画段階評価着手(第29回北海道地方小委員会)
- R 3.12月：第1回地域意見聴取
- R 4.10月：計画段階評価(第31回北海道地方小委員会)
- R 4.12月：第2回地域意見聴取
- R 5.12月：対応方針(案)決定(第35回北海道地方小委員会)

地域の要望等

- R 4.10月：北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会が財務省、国土交通省に調査促進を要望
- R 5.6月：北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会が財務省、国土交通省に調査促進を要望
- R 5.11月：北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会が財務省、国土交通省に調査促進を要望
- R 6.2月：北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会が財務省、国土交通省に早期事業化を要望